

4101 キャンプファイヤー					
内容	人数	ファイヤー場にあった人数	場所	所内のファイヤー場	
	指導	指導なし	時間	1.5時間～2時間	
	対象	幼児からおとなまで可	天候	雨天はPHのみ可	
ねらい	・ 営火を囲みながら親睦や交流を深める。				
	・ 歌やゲーム、スタンツなどを通して仲間と一つの時を過ごす。				
準備	施設	まき・トーチ・着火剤（注文）、女神の衣装、マイク、アンプ、延長コード、歌のテープ			
	団体	マッチ、新聞紙（1日分）、懐中電灯、軍手			

※一例を紹介します。各団体で創意工夫し、計画を立ててみてください。

活動内容	留 意 点
1 準備	・ まきを組む。（裏面参照） ・ 安全上、備え付けの防火用バケツ1個、消火用バケツ3個に水を入れてください。
2 集合・整列	・ ファイヤー場の近くに集合する。（私語をつつしむよう指導する。） ・ 女神はあらかじめ所定の場所で待機する。（トーチ着火の準備）
3 第1部 火を迎える儀式 （レモニアルファイヤー）	役割分担 営火長（1名） 営火係（2名程度） 進行係（1, 2名） 女 神（1名） 分火係（4名程度）
○入 場	・ 集合場所から1列で入場し、ロストルを取り囲むように円陣を作る。
○歌	・ 営火長はファイヤー場で待機する。
○トーチ入場	・ 歌「遠き山に日は落ちて（星影さやかに）」を歌う。
○営火長の言葉	・ 女神の入場、営火長へ女神は火をつけ渡す。
○分火	・ 分火係は営火長の前に移動し、営火長から火をもらう。
○点火	・ 営火長の合図で、分火係はロストルを囲み、誓いを述べて順番に点火する。
○歌	・ 歌「燃えろよ！燃えろよ！」を歌う。
4 第2部 親睦の火 （スタンツ・ゲーム・リゾ）	・ スタンツのコールの仕方等、進行係の創意工夫で場を盛り上げる。 ・ 進行係のゲーム→スタンツ→進行係のゲームなどメリハリをつけながら火の勢いに従ってゲームの内容を決めるのがこつである。 ・ 第2部の終末は第3部にスムーズに入れるように工夫する。
5 第3部 火を送る儀式 （レモニアルファイヤー）	
○営火長の言葉	・ 営火長の夜話（ヤーン）をする。
○歌	・ 「今日の日はさようなら」を歌う
○退場	・ 参加者は「今日の日はさようなら」のハミングをしながら退場する。
6 後かたづけ	・ 営火係は火がおさまったのを確認し、用意しておいたバケツの水で消火する。 ・ 消火後事務室へ確認の連絡を入れ、終了する。 ・ 燃え残り等片づけは翌朝行う。